

火災報知器 警報発表

<p>○校長、教頭、部主事</p>	<p>○職員</p>									
<p>校長、教頭、部主事 中高生徒指導主事 ①職員室に参集 ②職員室前の火災警報装置で出火場所を確認 ③初期消火係（消火器5名、トランシーバー1名）・連絡係（各階2名）を研修時間職員から任命 教頭 ④緊急全校放送（内線#7） 『出火場所確認中、防災頭巾、ヘルメットをかぶり避難準備をして待機してください。』</p>	<p>授業担当者（介護員含む） ①児童生徒の安全の確保 ②防災頭巾・ヘルメットをかぶる、窓を閉めるなどの避難準備 ③次の放送まで待機</p>	<p>研修時間職員 ①管理職の指示で教頭の席へ集合する。 ※研修時間職員不在の場合（登下校時、給食時等）は、放送にて指導部職員を招集。</p> <table border="1" data-bbox="693 727 1354 1098"> <tr> <td data-bbox="693 727 913 1098"> <p>初期消火係を任命された職員（消火器5名、トランシーバー1名） ②出火地点に消火器を持って初期消火へ向かう</p> </td> <td data-bbox="913 727 1134 1098"> <p>連絡係を任命された職員（各階2名） ②トランシーバーを持って各階へ移動</p> </td> <td data-bbox="1134 727 1354 1098"> <p>担任、初期消火・連絡係を任命されなかった職員（休憩中の介護員含む） ②各担当児童生徒のいる場所へ移動</p> </td> </tr> </table>			<p>初期消火係を任命された職員（消火器5名、トランシーバー1名） ②出火地点に消火器を持って初期消火へ向かう</p>	<p>連絡係を任命された職員（各階2名） ②トランシーバーを持って各階へ移動</p>	<p>担任、初期消火・連絡係を任命されなかった職員（休憩中の介護員含む） ②各担当児童生徒のいる場所へ移動</p>	<p>養護教諭 ①保健室へ移動 ②救急セット準備</p>	<p>看護員 ①火災報知機の警報がなった時にいた階の応援 ②持ち出しケア物品準備</p>	<p>事務職員及び調理員 ①待機</p>
<p>初期消火係を任命された職員（消火器5名、トランシーバー1名） ②出火地点に消火器を持って初期消火へ向かう</p>	<p>連絡係を任命された職員（各階2名） ②トランシーバーを持って各階へ移動</p>	<p>担任、初期消火・連絡係を任命されなかった職員（休憩中の介護員含む） ②各担当児童生徒のいる場所へ移動</p>								
<p>出火場所発見</p>										
<p>教頭 ⑤緊急全校放送（内線#7） 『〇〇より火災発生。また、□□が通行不能。（通行が困難な場所があったとき）。ただちにアスファルト駐車場に避難してください。』（2回繰り返す）</p>		<p>③職員室に連絡（トランシーバーまたは内線203、204） ④初期消火</p>		<p>③移動途中、火災を発見したら職員室に連絡（内線203、204）</p>			<p>②消防署へ通報（事務室内赤電話使用） ③職員室へ通報終了報告（内線203、204）</p>			
<p>避難開始</p>										
<p>校長、教頭、部主事 中高生徒指導主事 ⑥アスファルト駐車場に避難 本部の設置</p>	<p>④アスファルト駐車場に避難。 ⑤避難後、配属学級にて生徒掌握</p>	<p>⑤消火できない場合はすぐに避難。 ⑥避難後、配属学級にて児童生徒掌握</p>	<p>③最後尾から逃げ遅れがないか確認しながら避難。必要場合は状況報告・応援要請を行う。 ④避難後、配属学級にて児童生徒掌握</p>	<p>④アスファルト駐車場に避難 ⑤避難後、配属学級にて児童生徒掌握</p>	<p>③休養者と一緒にアスファルト駐車場に避難 ④けが人の応急処置</p>	<p>③ケア物品を持ち、アスファルト駐車場に避難 ④必要に応じてケアの実施</p>	<p>④アスファルト駐車場に避難</p>			
<p>点呼</p>										
<p>部主事 ⑦担任からの報告をまとめ教頭に報告 教頭 ⑧不明者がいた場合、救助係を任命 教頭 ⑨避難状況をまとめ、校長に報告</p>	<p>担任 ①各部学級ごとに整列 ②児童生徒及び配属職員の避難状況とけが等の確認 ③人員の避難状況を部主事に報告</p>	<p>救助係（管理職が任命） ①2名1組、トランシーバーを持ち、救助へ向かう ②部主事に救助結果報告</p>			<p>事務長 ⑤事務職員、調理員、看護員の避難状況を教頭に報告</p>					
<p>避難完了</p>										
<p>教頭 ⑩避難完了を宣言</p>										

地震による避難マニュアル

3MT訓練は、緊急地震速報放送後、児童生徒のけがの有無確認までを行います。

緊急地震速報発表

○校長、教頭、部主事

○職員

初期動作（防災頭巾・ヘルメットをかぶる、机の下にかくれる、避難経路の確保など）

※地震が収まるまで

校長、教頭、部主事、
中高生徒指導主事
①職員室に参集
教頭
②ガスの元栓を閉めるよう指示（職員室給湯室）
③各階2名1組（内1名にトランシーバーを渡す）の見回り係を研修時間職員から任命
④緊急全校放送（内線#7）
『被害状況確認中、被害状況確認中、次の指示まで待機。』（2回繰り返す）

授業担当者（介護員含む）
①児童生徒のけがの有無確認
②次の放送まで待機

研修時間職員
①ガス元栓を閉める（職員室給湯室）
②管理職の指示で教頭の席へ集合する。
※研修時間職員不在の場合（登下校時、給食時等）は、放送にて指導部職員を招集。

見回りを任命された職員
③トランシーバーを持って、担当の階と駐車場の被害状況の確認
・出火がないか
・倒壊の恐れがないか
・エレベーター内に人がいないか
・屋外避難場所は安全か

担任と見回りを任命されなかった職員（休憩中の介護員含む）
③各担当児童生徒のいる場所へ移動

養護教諭
①保健室へ移動
②ガス元栓を閉める（保健室給湯器）
③救急セット準備

看護師
①緊急地震速報が鳴った時にいた階の応援
②持ち出しケア物品準備

事務職員及び調理員
①ガス元栓を閉める（事務室給湯室、1階給湯室）
②待機

出火場所または、倒壊の恐れのある場所発見

教頭
⑤緊急全校放送（内線#7）
『〇〇より火災発生（倒壊の恐れあり）。また、□□が通行不能。（通行が困難な場所があったとき）。ただちにアスファルト駐車場に避難してください。』（2回繰り返す）

被害状況確認者
④職員室に連絡（トランシーバーまたは内線203、204）
⑤初期消火

④移動途中、火災または、倒壊の恐れがある場所を発見したら職員室に連絡（内線203、204）

③消防署へ通報（事務室内赤電話使用）
④職員室へ通報終了報告（内線203、204）

避難開始

校長、教頭、部主事
中高生徒指導主事
⑥アスファルト駐車場に避難
本部の設置

③アスファルト駐車場に避難
④避難後、配属学級にて児童生徒掌握

⑥初期消火後、各部の最後尾について避難
⑦避難後、配属学級にて児童生徒掌握

⑤アスファルト駐車場に避難
⑥避難後、配属学級にて児童生徒掌握

④休養者と一緒
にアスファルト
駐車場に避難
⑤けが人の応急
処置

③ケア物品を持ち、アスファルト
駐車場に避難
④必要に応じて
ケアの実施

⑤アスファルト
駐車場に避難

点呼

部主事
⑦担任からの報告をまとめ教頭に報告

教頭
⑧不明者がいた場合、救助係を任命

教頭
⑨避難状況をまとめ、校長に報告

担任
①各部学級ごとに整列
②児童生徒及び配属職員の避難状況とけが等の確認
③人員の避難状況を部主事に報告

救助係（管理職が任命）
①2名1組、トランシーバーを持ち、救助へ向かう
②部主事に救助結果報告

事務長
⑥事務職員、調理員、看護師の避難状況を教頭に報告

避難完了

教頭
⑩避難完了を宣言